

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		05 01 03	中期総合計画主要施策番号		3-02	担当課	部・課	衛生部 医療政策課	
事業名		救命救急センター運営事業					内線	2619	
							E-mail	iryo@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・県が要請した救命救急センター(公立を除く)の運営に要する経費に対して補助することにより、重篤救急患者の医療を確保する。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)]							
		・すべての重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる救命救急センターを維持する必要がある。							
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)]							
	事業内容	・24時間365日、重篤な救急患者を受け入れる体制の救命救急センターを運営するためには、コスト面で大きな負担がある。							
[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)]									
実施期間	・救命救急センター(公立を除く)の運営に要する経費について補助することにより、重篤救急患者の医療を確保する必要がある。								
	・救命救急センターの運営費に対して補助する。 ・補助対象経費 運営費(給与費、材料費等) 補助率2/3 [国] 1/3、[県] 1/3 ・補助対象施設 救命救急センター(公立を除く)								
実施期間		S54 ~ H21	根拠法令等		医療提供体制推進事業運営費補助金交付要綱				
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	24時間365日、重症及び複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者に対する高度な医療を確保する。		補助対象の4か所の救命救急センターの適切な運営を確保する。			補助対象の4か所の救命救急センターにおいて適切な運営が確保された。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	228,550	236,549	240,234	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	228,420	236,419		実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	137,323	142,148	144,055	歳出節別	補助金:236,419	
	概 算	従事する職員数	人	0.30	0.30	0.30	内訳等		
	人件費	概算人件費 (C)	千円	2,142	2,145	2,145	(単位: 千円)		
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	230,562	238,564	242,379				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	救命救急センター数		か所	7	7	7			
	補助対象施設数		か所	4	4	4			
	重症患者数		人	5,667	9月把握予定				
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・救急搬送人員は、平成17年76,170人、平成18年76,332人、平成19年77,062人と増加傾向にあり、事業のニーズは高いと判断される。 ・全県域をカバーする第三次救急医療体制の整備に、県が積極的に関与する必要がある。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・重篤救急患者の医療を確保するため、補助対象の4か所の救命救急センターの適切な運営を確保する。						